

第 2 回 西早稲田中学校新校舎検討委員会

8月12日午前10時から西早稲田中学校で、第2回西早稲田中学校・新校舎検討委員会を開催しました。まず、第1回新校舎検討委員会の「北側住民の意見を聞いた上で決めるべきだ」との意向を踏まえ、8月5日に開催した建設計画説明会の結果について、教育環境整備課長が報告を行いました。次に、営繕課長が案3・案4の改善案を説明しました。

その後、出席委員全員の意見を踏まえ、案4(北側配置)を基本として、今後は教室配置などの平面計画を検討していくことになりました。

8月5日建設計画説明会の配置計画案に関する主な意見

- ・西側配置案だと、学校からの騒音がまともに北側に入ってくるため、北側住民にとって騒音の問題が大きい。
- ・現校舎の高さは4階だが、新校舎だと建物規模が1.6倍になり5階となるが高さについては、しかたがない。
- ・今の北側の校舎の位置が、より北へ寄らなければ良い。
- ・ガソリンスタンドの隣に住んでいるものですが、日影はどの辺りまでできますか。(区側説明：日影は西側配置案では起きないが、北側配置案では今より多くなります)わかりました。
- ・西側配置案だと、明治通りは交通量が多く、その騒音が学校で勉強している教室に入ってくるため賛成できません。

案3・案4の改善案の内容

案3「西道路側 I 型配置」の改善案

「明治通り側に防音壁をつけ、普通教室を1スパン内側に配置」または、「道路に面しない中庭に普通教室を配置する」このことにより、騒音を減少させる。

案4「北道路側 I 型配置」の改善案

「諏訪通り側の高さを出来るだけ抑え、交差点側に体育館等のボリューム層を配置」このことにより、北側への日影の大幅な拡大を防ぐ。

主な発言内容

- ・地域は、現在の校舎配置で 何十年も生活してきているので、現在と変わらない配置が良い。
- ・将来的にも、諏訪通りは、明治通りよりも交通量が少ない。騒音を抱えながら 西側明治通り側に配置するのは好ましくない。
- ・防音壁が西側案であれば良いと考えていたので、今回そのとおりの改善案の提示を見て、英知を集めると素晴らしい案が出るものと思った。
- ・子ども達に一番は何かと考えてみたら、いままでの場所に校舎が建ち、陽がよく当たる場所が良い。南に面していると開放感があり、校庭も管理しやすい。できるだけ、校舎を校庭側に持ってくる等して、北側の圧迫感に配慮してほしい。
- ・地域開放用に、学校とは別の出入り口をつくってはどうか。
- ・地域開放用と学校用出入り口が隣接した方が管理しやすい。
- ・地域開放用に別の出入り口を設け、管理を地域に任せてはどうか。
- ・ハコだけつくるのではなく、地域開放用の管理予算も考えてほしい。
- ・運動場の使い勝手は、北側案・西側案どちらが良いのか。(区側説明:大きな違いはない。)
- ・東側案は、どうだったのか。
(区側説明:運動場に午前中から校舎の影がかかる。また、グラウンドの形が不正形になり、使いにくい。)